**PAT-NO:** JP406098805A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06098805 A

TITLE: FOLDING TABLE WITH COOKING BOARD

PUBN-DATE: April 12, 1994

**INVENTOR-INFORMATION:** 

NAME COUNTRY

IM, JONG-YOP

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

FAFA IND CO LTD N/A

**APPL-NO:** JP03292807

APPL-DATE: November 8, 1991

INT-CL (IPC): A47B037/04 , A47B003/10 , A47B037/00

## **ABSTRACT:**

PURPOSE: To enable a table to be used outdoor for a long time, by openably attaching a synthetic resin cover board to be the table main board, constituting the table by a synthetic resin cooking counter equipped with foldable support legs and synthetic resin auxiliary tables foldably attached in right and left of the cooking board and foldable with the cover board into a rectangle as a whole.

CONSTITUTION: This table 1 is all formed of synthetic resin and constituted of a cooking board 2, a cover board 8, support legs 3, auxiliary tables 6 in right and left of the cooking board 2. The cooking board 2 is pivotally attached with support legs 3 extendably to be the table main body and openably equipped with a cover board 8 equipped with a locker 5". A sink 11 is equipped on the cooking board 2 and a drain port 13 to connect with a drain pipe 29 comprising a hose 28 and a connector 27 is formed on the center. A hang rod 16, an auxiliary shelf 17, and an ellipse ribs 18, 18' for preventing collapse of the cover board 8 are equipped on the back face of the

5/16/05, EAST Version: 2.0.1.4

cover board. By such constitution as that, the table is made suitable to be used for outdoor leisure attaching the cooking board.

COPYRIGHT: (C) 1994, JPO

# (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平6-98805

(43)公開日 平成6年(1994)4月12日

	•			
技術表示箇所	FΙ	庁内整理番号	識別記号	(51)Int.Cl. <sup>5</sup>
		2113—3K		A 4 7 B 37/04
		2113-3K	A	3/10
		2113-3K	A	37/00

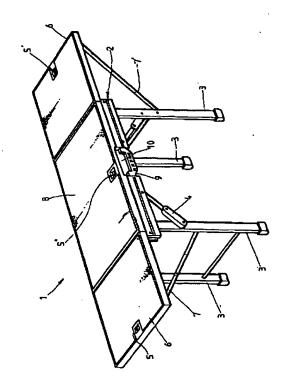
			審査請求 有 請求項の数1(全 4 頁)
(21)出願番号	特顯平3-292807	(71)出顧人	591249529 パパ インダストリアル カンパニー リ
(22)出願日	平成3年(1991)11月8日		ミテッド 大韓民国, ソウル, サンドンーク, グエウ
(31)優先権主張番号	1991-10936		イ ドン 547-8
(32)優先日	1991年6月28日	(72)発明者	イン ゾン ヨブ
(33)優先権主張国	韓国 (KR)		大韓民国, ソウル, カントンーグ,
			ミヨンイルードン <b>, 270,</b> サンイク
	•		アパート 7-404
		(74)代理人	弁理士 土橋 秀夫 (外1名)

# (54)【発明の名称】 調理台付き折畳みテーブル

## (57)【要約】

【目的】 調理台としても使用できる折畳みテーブルを 提供すること。

【構成】テーブル主板となる合成樹脂のカバー板を開閉 可能に取付け、折畳支持脚を備えた合成樹脂の調理台 と、該調理台の左右に折畳み可能に添設し、カバー板と 共に全体が長方形に畳まれる合成樹脂の補助テーブルと から構成され、前記支持脚及び補助テーブルは調理台の 下側に折畳まれ、かつカバー板並びに補助テーブルを調 理台に折畳んだ際に固定するロック機構を設けたこと。 【効果】 展開、折畳みが簡単にでき、野外で使用して も腐食しないから長期間の使用に耐え、テーブルにも調 理台にも利用できる。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 テーブル主板となる合成樹脂のカバー板を開閉可能に取付け、折畳支持脚を備えた合成樹脂の調理台と、該調理台の左右に折畳み可能に添設し、カバー板と共に全体が長方形に畳まれる合成樹脂の補助テーブルとから構成され、前記支持脚及び補助テーブルは調理台の下側に折畳まれ、かつカバー板並びに補助テーブルを調理台に折畳んだ際に固定するロック機構を設けた調理台付き折畳みテーブル。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、折畳みテーブルに係り、特に調理台を付設して野外でレジャー用として利用するに好適な調理台付き折畳みテーブルに関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来から折畳み可能なテーブルは存在するが、他の機能を付加した可搬式の折畳みテーブルは現存しない。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明の課題は、調理 台としても利用できる主としてレジャー用として野外使 用に適した構造簡単な折畳みテーブルを提供することに ある。

#### [0004]

【課題を解決するための手段】本発明の手段は、テーブル主板となる合成樹脂のカバー板を開閉可能に取付け、折畳支持脚を備えた合成樹脂の調理台と、該調理台の左右に折畳み可能に添設し、カバー板と共に全体が長方形に畳まれる合成樹脂の補助テーブルとから構成され、前30記支持脚及び補助テーブルは調理台の下側に折畳まれ、かつカバー板並びに補助テーブルを調理台に折畳んだ際に固定するロック機構を設けたことにある。

#### [0005]

【作用】4本の支持脚を起立させ、調理台を兼ねた本体の左右の折畳補助テーブルを90°起立し、展開すれば広いテーブルとして使用でき、カバー板を開くと調理台が露出し、野外での調理に利用でき、支持脚と開閉板を折畳めば携帯用のテーブルともなる。

# [0006]

【実施例】図1~図3に示したように、テーブル1は全て合成樹脂で成形され、調理台2、そのカバー板8、支持脚3,3,3,3、調理台2の左右の折畳補助テーブル6,6′から構成されており、調理台2は支持脚3,3,3。多屈伸可能に枢着し、テーブル主板となり、ロッカ5″を備えたカバー板8を開閉可能に取付ける。又、ロッカ5,5′を有する折畳補助テーブル6,6′を調理台2の左右に倒立できるように枢着してある。4は支持脚を起立状態で安定させる屈伸突張杆、4′はカバー板8の屈伸突張杆、7,7′は折畳補助テーブル

6,6'を調理台2の左右に起立させる突張杆を示す。 調理台2の前面中央に携帯時の把手9とその収容凹部1 0を設ける。

【0007】調理台2には水洗凹部11を設け、その中

心部にホース28と連結具27とから成る排水管29を接続する排水口13を形成する。12は滑り止め凹突条、14はパラソル挿込穴、15はロッカ5″のロック穴である。カバー板8の裏面に引掛杆16、補助棚17,17′、カバー板8の圧漬防止のための楕円形リブ1018,18′を設けてある。図4に示したように折畳補助テーブル6,6′に設けたロッカ5,5′及びカバー板8のロッカ5″はロックレバ19を有し、ロックレバ19を有する挿入部21内に挿入され、ロックレバ19と一体に下側方向に摺動片22とロック片23を設け、ロッカ5″はロック片23が調理台2のロック穴15に係合し、他のロッカ5,5′は図では省略してあるが調理台の下側のロック穴に入って止められる。又折畳補助テーブル6,6′は底面に図7に示す引掛溝25を有するリブ26を一体に設け、突張杆7,

20 7′の端部が引掛溝25に入込んで突張杆を安定させる。屈伸突張杆4,4′は図9のように挿入条溝30を形成した外側杆31と内側杆32とから成り立ち外側杆31は支持脚3に枢着し、内側杆32は調理台2に枢支して屈伸自在となる。33は伸長したときの引掛け突片を示す。

#### [0008]

【発明の効果】本発明によれば、展開、折畳みが至極簡単にでき、又全て合成樹脂で成形してあるため、野外で長期間使用しても腐食のおそれはない。更にカバー板を開閉すれば、テーブルとなったり、調理台ともなるので便利である。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】テーブルとして使用する状態を示す斜視図。

【図2】調理台を使用する状態を示す斜視図。

【図3】折畳んだ状態の斜視図。

【図4】補助テーブルのロック機構の断面図(図3A 部)。

【図5】補助テーブルの折畳み状態を示す正面図。

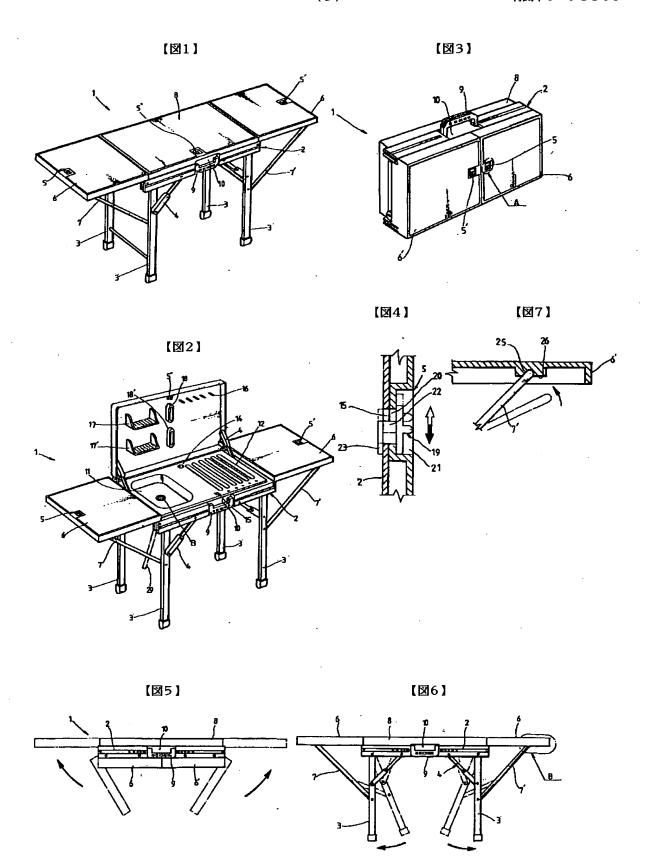
【図6】支持脚の折畳み状態を示す正面図。

40 【図7】補助テーブルの固定機構を示す縦断正面図(図 6 B部)。

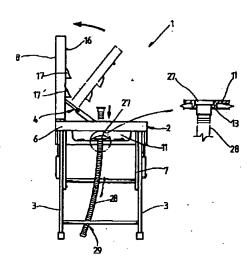
【図8】全体の側面図。

【図9】補助テーブルの折畳み機構を示す側面図。 【符号の説明】

1 テーブル 2 調理台 3,3,3,3 支持脚 5,5',5" ロッカ 6,6' 補助テーブル 50 8 カバー板







【図9】

